



◆オリンピックレガシー

平昌オリンピックが閉幕しました。多くの名場面がありました。特に南魚沼市出身の小野塚彩那選手や村上出身の平野歩夢選手の活躍が印象に残っています。そんなオリンピックの余韻に浸りつつ、3月初めに、長野県にある長野オリンピックミュージアムを訪問しました。今年は長野オリンピック20周年で、3月11日まで特別展を開催中でした。オリンピックの歴史を資料で解説、オリンピックをテーマにしたアート作品も展示されていました。来年1月から当館で開催する秩父宮記念スポーツ博物館の所蔵品を展示する展覧会の準備の一環でしたが、オリンピック記念アリーナも見学させていただきました。想像以上のスケールで圧倒されてしまいました。小平奈緒選手らが練習したリンクが一般開放されていて、地元のスケーターが楽しんでいました。オリンピックレガシーが地元継承されている



廖 修平 (台湾)「福 fortune」

て素晴らしいと思いました。(広田かおり)

◆頭の体操

昨年現役を引退した将棋界のレジェンド、加藤一二三さんは愛すべきキャラクターで、幅広い層から親しまれています。テレビで見ない日はないと言っているほどの人気になっています。そして、15歳で最年少プロの藤井聡太六段の快進撃が続く、最年少四冠王を成し遂げました。二人の活躍で、将棋に関心が高まった世代の人達からも注目され、大変盛り上げられています。何十手も先を読んで駒を動かす棋士の頭の中はどうなっているのか驚くばかりです。

仕事をしていると、自分の集中力のなさや無能さに落ち込んだり、後悔することも少なくありません。見かねた家族が私を将棋に誘ってくれました。はさみ将棋やまわり将棋しか知らない私に、並べ方から教えてくれました。駒の動かし方が難しく考える時間がかかりますが、根気よく待つていくことを願っています。将棋盤に向かっていきます。(佐藤良子)

◆未知の世界②

とはいえ、脳血管障害による白質病変が認知機能を低下させるため、原因となる動脈硬化を防ぐことが肝要といえます。アルツハイマー型認知症は症状が出るまで25年かかると言われます。その間自覚症状はないそうです。その25年間の対応が予防するチャンスと言えるそうです。そしてアミロイドβは、ストレ



Demitrije Pecic (セルビア)
「窓からの眺め」

ス過多、脳の疲労、長期にわたる睡眠不足でも蓄積してしまうようです。

どうしたらよいのか？ つまるところ若年より高血圧、糖尿病、高脂血症へ取り組んでいくことが大切なようです。1日60分程度のウォーキングやDHAやEPAを多く含む青魚などを食べるなど日常生活の見直しも必要となります。

最近の研究では、BDNF(脳由来神経栄養因子)が注目されているそうです。これは神経細胞を成長させるのに必要な栄養で、記憶力と認知機能を高める働きがあるということです。(岡西英孝)

◆気持ちを新たに

新年度を迎え、早いもので中学校生活も最後の年となりました。私の時代とは違って、今の中学生は本当に大変だとつくづく思います。子どもが大変ということは何気に大人も大変で、親が部活にここまで関わらなくてはいけないとは思っていませんでした。先生方はもっと大変で、土日の部活動はほとんどボランティアとお聞きしました。いつもありがとうございます。本当にご苦労様です。春は3年生が引退をかけた大事な郡市大会があります。勝てば勝つほど欲も出てくるものです。目標を高く持ち、精一杯練習に励んでほしいです。ここまでの道のりは決して楽ではなかった女バスですが、その努力は成果として残り、自分たちの自信に繋がっています。みんな、部活を通して大きく成長した

◆版画に誘われて

八色の森公園はまだ雪に覆われているのに、伊豆のあたりは春の風が心地よいのです。うね。熱海のMOA美術館で4月24日まで、北斎の「富嶽三十六景」と広重の「東海道五十三次」が同時公開されています。美術館のカフェから眺めると相模灘が眩しく光っているのかな...と、まるで蜃居していた虫が目を覚ましたみたいに、そわそわしてききました。上京の機会があれば、熱海まで足を延ばしてみようと、ただいま思案中です。

啓蟄の日の上京となり(稲畑汀子) 当館でも4月1日から版画展を開催。日本だけでなく、世界各地から集まった作品がイケビの壁面を飾ってくれます。国や地域によって違いはあるのだろうか気になりますね。また、版画の技法にも注意しながら見ていくと、何か新しい発見があると思います。

まずはご来館ください。(高橋良一)



Daniel Berman Loya (メキシコ)
「enter the heart of the dragon」



池田記念美術館 平成 30 年度 美術展覧会



① FRIEND'S FRIEND 世界の現代版画

■ 4月1日（日）～5月6日（日）

日本人版画家 11 人が海外の版画家 12 人とともに出展する版画展。木版画・銅版画・リトグラフなどを展示します。世界の版画が今どこにあるのかを知ることができる展覧会です。

② 一水会新潟群馬合同展

■ 5月10日（木）～6月5日（火）

絵画団体一水会の新潟支部と群馬支部の合同展。西洋絵画の王道、写実の本道を目指す一水会は、実力派の洋画家が多い団体で、写実的な作品が多く、今回の展覧会では2支部合わせて約30人が出展します。

③ 星野健司 彫刻展

■ 6月9日（土）～7月16日（月・祝）

新潟市在住の彫刻家・星野健司氏の展覧会。鉄やステンレスを素材にした作品を発表し、新潟県立万代島美術館が企画した「新潟の作家 100 人」にも2度選出。彫刻家としての集大成となる個展です。

④ 第 19 回 八海山夢展

■ 7月21日（土）～8月27日（月）

地元の美術愛好家を中心に、絵画・書道・写真・水石・工芸の5部門で作品を展示。今年で19回目となります。出展者との交流を図るイベント「美のツボ」を開催し、子どもから大人まで楽しめる展覧会になるよう企画。主催は八海山夢展実行委員会。

⑤ 伊藤省風 書展

■ 9月1日（土）～10月1日（月）

書道家・伊藤省風氏の個展。新潟県書道協会事務局長を務める一方、浦佐で雪国書道会を主宰し、多くの弟子を育成してきました。伊藤氏の書道家としての40年以上のキャリアをたどる展示となります。

⑥ 八色の森の美術展＋ 八色の森の子ども絵画展 2018

■ 10月7日（日）～11月18日（日）

30人以上の現代美術家による作品と、地元の子どものたちの抽象絵画の作品を対等に展示する、他の美術館では見られない画期的なコラボ展です。全国各地

から参加する作家と地元の子どもたちが一緒になって、魚沼の地に芸術の種を蒔き、育て、花を咲かせたいと思います。今年で2回目の開催となります。

⑦ 六日町絵画講座 風展

■ 11月23日（金・祝）～12月24日（月・祝）

洋画家・永井昭司氏が講師を務める六日町絵画講座の講座生とOBによる展覧会。

⑧ 第 63 回 南魚沼都市児童生徒美術展

■ 12月27日（木）～1月15日（火）

南魚沼市及び湯沢町の児童生徒の作品約500点を展示。子どもたちの創作意欲が「いきいき」と伝わってきます。期間中は入館無料となります。また、恒例の「雪見展」も期間中に開催されます。
※ 12月29日～1月4日は年末年始のため休館です。

⑨ 池田記念美術館開館 20 周年企画 秩父宮記念スポーツ博物館所蔵品展 ー2020 年東京オリンピック・パラリンピック開催記念ー

■ 1月18日（金）～3月24日（日）

2020年に開催される東京オリンピック・パラリンピック大会を記念して、「秩父宮記念スポーツ博物館」が所蔵するスポーツ資料や新潟県ゆかりの選手の貴重な資料を一堂に展示します。目前に迫った大会を前に、多くの子どもたちや大人たちに夢と感動、希望を提供し、オリンピック・パラリンピックを盛り上げます。池田記念美術館開館20周年企画です。

⑩ 魚沼ベストショット展 Part VIII

■ 1月18日（金）～2月26日（火）

県内外の写真家約40人が、魚沼地域の変化に富んだ美しい自然ー風景や暮らしなどーを撮影した自慢のベストショットを出展する展覧会。8回目の開催となり、新しい出展者も増えています。魚沼からのメッセージをより広く発信することを目指します。

⑪ 山本弘 絵画展

■ 3月1日（金）～4月2日（火）

長岡市在住の洋画家・山本弘氏の個展。太平洋美術会会員。八海山など魚沼の風景を描いた油彩画が中心です。そのほか、旅で訪れたヨーロッパの風景画なども展示します。

「八色の森の子ども絵画展 2018」作品募集

【募集対象】 小学校・特別支援学校小学部在籍の子どもたち
※学校や絵画教室などからの一括応募も歓迎します。

【募集作品（テーマ）】
抽象絵画に挑戦しよう！
（あなたが今まで描いたことのない、あなただけの絵）

【応募について】
●四切り画用紙サイズ（38cm×54cm）以下、厚み3cm以内
●応募作品は未発表のものに限ります
●作品は期間中、館内に展示します

【応募締切】 平成30年9月15日 ※応相談
※詳細については池田記念美術館・高橋までお問い合わせください。案内書をご用意いたします。
※子どもたちを対象にした抽象絵画の出前教室などを企画しますので、ご相談をお待ちしております。

《援助事業》

公益財団法人池田記念スポーツ文化財団は、新潟県におけるスポーツと文化の発展に寄与することを目的に公益財団法人として活動しております。地元の魚沼地域におけるスポーツと文化の発展だけでなく、環日本海沿岸諸国とのスポーツ交流の促進などを目指し、スポーツと文化の向上に貢献できればと願っております。これらの目的を達成するための礎として、二つの補助金対象事業を公募いたします。

1、環日本海沿岸諸国とのスポーツ国際交流援助事業

【援助内容】 公募により、環日本海沿岸諸国とのスポーツ国際交流事業に対して援助します（1件10万円、2件以内）。
【応募締切】 平成30年6月30日

2、国際的なスポーツの学術的研究に対する援助事業

【援助内容】 公募により、国際的なスポーツの学術的研究に対して援助します（1件10万円）。広く世に知らしめるべきものと判断されたものについては、選考委員会を通じて出版社を紹介し、出版の道を開きます。
【応募締切】 平成30年10月31日

.....
【応募方法】 当財団のホームページから応募書類をダウンロードし、必要事項を記入して提出。郵送またはメールで受け付けます。 <http://www.ikedaaart.jp>
【選考方法】 選考委員会の審議を経て決定します。選考にあたっては、必要に応じてヒヤリングを行う場合があります。

《イベント情報》

① 一箱古本市@池田記念美術館〈初夏篇〉
■ 6月予定
美術館エントランスホールを舞台に、約30人の参加者が一人一箱のワイン箱に書店名をつけて、店主選りすぐりの古本を販売。たくさんの本好きが集まります。

② 一箱古本市@池田記念美術館〈厳冬篇〉
■ 2019年1月予定
冬景色を楽しみながら、お気に入りの本を探そう！

③ 真冬のクラフトマーケット「雪見展」
■ 2019年1月13日（日）～1月14日（月・祝）
4回目を迎える新年の一大イベントです。手仕事の展示販売、ワークショップ、リラクゼーションコーナー、美味しい食品コーナーなど多彩なショップが大集合。今回はどんな新企画が登場するか!?

《講座・ワークショップ》

絵画、書道、彫刻、写真などの美術講座や各種ワークショップを年間を通して開催します。詳細については概要が決まり次第、ホームページや「イケビふれあい通信」でご案内いたします。

スポーツ関連企画

① スポーツ関連のイベント開催
■「秩父宮記念スポーツ博物館所蔵品展」に合わせ、講演会や学校への出前授業などを開催し、地域のスポーツファンやスポーツ関係者との交流を深めるとともに、子どもたちの夢を膨らませるイベントを企画します。

② 子どもを対象にしたスポーツ教室の実施（スキー、ボルダリングなど）
■「秩父宮記念スポーツ博物館所蔵品展」と連動して各種教室を開催します。

③ スポーツカードの展示
■「ベースボールカード」「大相撲カード」「ラグビーカード」などを随時、展示します。

BBM スポーツカードショー

- ① BBM スポーツカードショー 2018 春の陣
■ 2018年4月7日（土）
- ② BBM スポーツカードショー 2018 秋の陣
■ 2018年11月中旬
- ③ BBM スポーツカードショー 2019 冬の陣
■ 2019年1月中旬

世界の現代版画展に寄せて

山田 令三

覚えていた人も少なくなつてしまいましたが、六日町に昔、七洋工芸社という木製玩具の製作会社がありました。そのデザイナーとして招かれたのが、のちにライプツィヒ国際書籍版画展で見事、金賞を受賞することになる版画家の上野誠さんです。

私の父も七洋工芸社の同僚でした。誠さんの一家は、終戦後の昭和20年から6年余り、私の家のすぐ近所に住んでおりました。

今回の版画展に出品する上野誠さんは誠さんのご子息です。ですから、適さんは小学校時代を六日町で過ごしたのです。

そんな縁もあって、今泉博物館で平成19年に上野誠版画展、その翌年に上野適木版画展さらにその後、適さんと仲間たちによるグループ展が開催されました。

南魚沼にはどういう理由なのか、版画をやる人が少なく、新潟県展に出品する作家もいないのが現実です。

そういった現状を打破するためにも、日本を代表する版画家の作品とともに、世界各地で活躍する作家から届いた素晴らしい版画作品を実際に間近で見て、感動してもらいたいと思います。「美」には言葉は不要です。直接、訴えかけてくれるのです。

学校の子どもたちにも、ぜひ見て貰いたいですね。そして、この南魚の地から、版画の世界に果敢に挑戦する作家が一人でも登場してくれることを期待しています。

今回の版画展では、どんな作品が展示されるのでしょうか。楽しみです。いまからワクワクしています。

(南魚沼市六日町)

池田記念美術館 展覧会・イベント情報

Friend's Friend 世界の現代版画

◎1階企画展示室、2階展示室Ⅰ ◎期間：4月1日(日)～5月6日(日)

版画は、異なる社会や文化の違いを超えて人と人との心をつないでくれる、国際交流大使の代表格です。魚沼の地に現代版画の魅力を伝えるべく、日本人作家11人、海外作家12人の作品約60点が美術館を飾ります。海外からの招聘は、既成の組織や権威によらず、日本の版画家が各自の責任で海外作家を推薦して決まりました。今回、台湾、スコットランド、クロアチア、ポーランド、イタリア、メキシコ、チェコ、中国、ブラジル、セルビア、ベルギー、ラトビアの作家から作品が集まりました。版画を通じて国際理解が深まり、交流の場が広がることを期待します。

【関連イベント】4月1日(日)15時～16時30分 ■開場式&解説会



上野 適「蜃気楼の中で」

〈次回展覧会〉一水会新潟群馬合同展

◎1階企画展示室、2階展示室Ⅰ ◎期間：5月10日(木)～6月5日(火)

絵画団体一水会の新潟支部と群馬支部の合同展を開催します。今回の展覧会では2支部合わせて約30人が出展します。



園山晴巳「Signe-X」

池田記念美術館の年間パスポート！

料金3,000円で発行日から1年間有効。有効期間中に開催される全ての展覧会と常設展が観覧できます。特典として、①入館招待券3枚、②イケビカフェで利用できるコーヒーチケット2枚をプレゼントいたします。

■常設展

「2F展示室Ⅱ」ラゲザ・玉、會津八一などを展示します。

「小泉八雲展示室」小泉家秘蔵の直筆原稿などを紹介しています。

「スポーツ文化展示室」野球、相撲、オリンピックなどの資料を展示しています。

「多目的ホール」ベースボールカードなどのスポーツカードを展示します。

◎他のイベント情報

■池田音楽クラブ「音を楽しむ集い」※入場無料です。

4月8日(日)11:30～ 月例音楽会

(フルート、ピアノ、ギター、歌)

4月22日(日)14:00～ フォークソングの日

■BBM スポーツカードショー 2018 春の陣

4月7日(土)10:00～

■2018BBM ベースボールカード1stバージョンなどスポーツカードが勢揃いします。

池田記念美術館 法人パスポート募集開始

一口10,000円 特典多数用意しました。

池田記念美術館 南魚沼市浦佐5493-3 (八色の森公園内)
TEL 025-780-4080 / FAX 025-777-3815
【開館時間】9:00～17:00 (入館受付は16:30まで)
【入館料】一般 500円 高校生以下無料
【ホームページ】http://www.ikedart.jp

【4月の休館日】
※水曜日(4日、11日、18日、25日)